



2012～2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次
創立 1970年 9月 26日 例会日 毎週金曜日 12:30

摂津ロータリークラブ週報

SETTSU ROTARY CLUB

Club Weekly Bulletin

第2660地区

ガバナー 高島 凱夫

- ・事務局 〒566-0001 摂津市千里丘7丁目9-31 コカ・コーラウエスト(株)千里丘オフィス6F TEL06 (6330) 2267 (事務局直通)
http://www.settsu-rc.gr.jp E-mail:info@settsu-rc.gr.jp
- ・例会場 〒565-0826 吹田市千里万博公園1-5 ホテル阪急エキスポパーク TEL06 (6878) 5151
- ・役員 会長 横田 聡 副会長 益田 光三 幹事 東谷 弥八郎

本日の例会第 2056 回 2月1日

- ◇ソング「君が代・四つのテスト」
- ◇月間卓話「世界理解月間」
国際奉仕委員会 疋田委員長

今週の動き

- ◇2/2 (土) 第2組IM
於：ホテル阪急エキスポパーク
「オービットホール」
- ◇2/4 (月)～7 (木) 旅行同好会マカオ研修

次週例会予定 2月8日

- ◇卓話「魔女が語るヨーロッパ古代宗教と
日本神道における開運魔術について」
ゲストスピーカー：彫刻家・仏師
齊野りりこ氏
担当：吉岡会員

| | | |
|---------|--------|--------|
| 例会日の出席 | 会員数 | 出席免除数 |
| | 39名 | 7名 |
| 1月25日 | 出席数 | 出席率 |
| | 24名 | 70.59% |
| 前々々回の修正 | 欠席数 | 内 MU数 |
| | 5名 | 3名 |
| 1月11日 | 修正出席率 | |
| | 94.74% | |

会長の時間

1月25日

横田 会長

今月はもう一度『ガバナー月信』の1月号から記事を紹介いたします。「最近のロータリーの話題について、簡単に紹介します」という岩田パスト・ガバナーの記事が載っています。その話題の一つがFVP (Future Vision Plan) で「未来の夢計画」と訳されています。

このFVPは人道的プロジェクトや教育的プロジェクトを実施する地区やクラブをサポートするためのロータリー財団の新しいモデルです。2010年7月に100のロータリー地区が3年間の試験段階への参加を開始しました。そして、2013年7月から世界の全地区にこの新しいモデルが適用されることになっています。ロータリー財団は新地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントの3種類を提供します。プロジェクトは6つの重点分野(1. 平和と紛争予防・紛争解決 2. 疾病予防と治療 3. 水と衛生設備 4. 母子の健康 5. 基本的教育と識字率向上 6. 経済と地域社会の発展)に特定され、具体的目標を目指したものとします。

新地区補助金は差し迫ったニーズへの取り組みを支援する比較的短期間のもの、グローバル補助金は1万5千～20万米ドルを支給して、長期的な視野から大きな影響をもたらす活動で、持続可能かつ成果が測定できるものとされています。

本年度は準備年度ということで、今までに3回セミナーが開催され、出席して話を聞いてきました。いよいよ、次のセミナーでは会長エレクトと会長ノミネーが出席し、覚書に署名して提出するということまでできています。

岩田パスト・ガバナーの記事が、このFVPについてよくまとめられていると思いましたので紹介させていただきました。

四つのテスト

- ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

幹事報告

東谷 幹事

1. IM開催のお知らせ

日時：2013年2月2日（土）午後2時～5時
場所：ホテル阪急エキスポパーク オービットホール
講演：吉岡秀人氏（NPO法人ジャパンハート 理事長）
「私の出会ったいのちの記憶」

2. オリンピック招致

2660 地区高島ガバナーより 2020 年東京オリンピック・パラリンピック招致についてのお知らせとピンバッジとリーフレットの配布のお願いがありましたので本日レターケースに配布いたしました。

3. 2013 年 国際大会『日本人親善朝食会』について

日時：2013年6月23日（日）朝食会 6:30～8:30
場所：シェラトンリスボアホテル
詳しくは事務局までお問い合わせください。

4. 高槻西ロータリークラブより例会場所変更のお知らせ

日時：2013年1月31日（木）18:30～
場所：オーロラモール高槻西武 6F 多目的ホール
→ 〃 6F 桃谷樓

5. 上半期のニコニコ箱の領収証をレターケースにお入れしました。

委員会報告

§ 広報委員会

下村 委員長

＜広報委員長会議のご報告＞

開催日：2013年1月19日（土）13:30～16:00

テーマ：どの様な広報をしていけば良いか

意見：・誰を対象に何を広報するのが明確にする必要がある。

- ・ロータリークラブの認知度を高めるためには、各クラブだけでは無理、地区としての大きな機関で考えるべき
- ・「ロータリーの友」をもっと媒体にすればよいもっと人が出入りする場所に配置・配布するとか
- ・各クラブでの一番の広報活動は、と言う事ではHPとの意見が殆ど。但し、このHPを誰が見てくれるのかには？それとメンテ費用が大変
- ・各クラブ単位で出来る事は、そのクラブの地域での奉仕活動とその地域での広報誌に掲載して貰う程度
- ・この様な工夫をしているクラブもありましたロータリークラブ会員全部に「会員の名刺」を作りあらゆる場所での名刺交換時に会員の名刺も添えて手渡す事で、PRが出来る

§ 国際奉仕委員会

疋田 委員長

地区から今年の国際大会（ポルトガル）と日本人親善朝食会への参加についてご案内がありました。

国際大会

日程：2013年6月23日～26日
場所：ポルトガル リスボン

日本人親善朝食会

日程：2013年6月23日（日）開場 6:00
朝食会 6:30～8:30
また、マカオ研修について参加ご希望の方は出欠表にご記入をお願いいたします。

§ 奉仕活動部門

秋山 部門長

ポールハリス・フェロー認証状とピンの贈呈

国際ロータリーより、秋山会員にポールハリス・フェロー認証状とピンが贈られました。また、岩城会員、西本会員、埜口会員、山内会員、横田会長にマルチブル・ポールハリス・フェロー・ピンが贈られました。



ロータリー勉強会

会員委員会 茶橋 委員長

人によってはしょうもない話かと思いますが、時間をいただきましたのでお話ししたいと思います
先週の土曜日茨木で寺子屋モデルの山口社長の講演を聞く機会がありました。寺子屋モデルの創設者山口秀範氏は昭和 23 年生まれで早稲田卒業後大成建設に入社、55 年からナイジェリア、イギリス、アメリカでプラント建設や不動産開発に携わったのち帰国するも日本の子供たちの顔色や目の輝きが、今まで訪れた国々の子に比べて極端に冴えないことに衝撃を受け「日本の次代を担う子供たちに大変なことが起こりつつある。なぜこんなになってしまったんだ」と愕然とし、定年までもっぱら会社で過ごすより子供たちのために直接力を注ぎたいと退社を決意し寺子屋モデルを 8 年前にたちあげ、子供たちに日本の国の素晴らしさ、

日本の歴史上の偉人・英雄を教え、この国に生まれたことの誇りと人生のお手本を見出してもらおうべく、「あちこち de 寺子屋」を展開しています。今回のテーマは「日本のことを外国で語れますか」でしたが、その中で世界に誇る日本の財産として、一つは断絶のない長い歴史と豊かな自然を上げ、今年皇紀 2637 年をむかえた、外国と比較して格段に長い歴史を持つ日本の歴史と 1300 年前に編纂された万葉集の 1 首「父母が頭なで幸くあれていひし言葉ぜ忘れかねつる」(万葉集防人の歌) この歌は 18 歳の青年が、親元を離れて防人として赴任した時に読まれた歌ですが、普通の人が 1300 年経過して尚その歌が読め、意味がわかる国は日本だけと言う話に感動しました。

私は今年で 65 歳になります。そこで正月にあたり考えました。平均寿命からみるとあと 10 年しかない、果たして自分は後世になにを残せるのかと。そこで若かりしころ読んだ本を思いだし再度読みました。それは内村鑑三著「後世への最大遺物」であります。1 番はお金. 2 番は事業. 3 番は思想. これを残すことのできない大半の人は何を残すのか それは何人にも遺し得る最大遺物「勇ましい高尚なる人生」である、あの人はこの世の中に活きているあいだは真面目なる生涯をおくったと言われる、後世の人たちが私もあの人のような人生をおくって見たいと思われる人生とっております。なぜ研修委員会の卓話でこんな話をするかといえばロータリアンである前に立派な社会人であり、大人であり、立派な日本人であるべきと考えるからであります。

今年はクラブ研修リーダーの研修が今まで 2 回実施されました。地区研修委員会の井上リーダーの基調講演の中で事前に実施したアンケートによりますと、クラブ活動に対する停滞感、将来に対する危機感が多く見受けられ、クラブ活性化を損なう要因として 1. 会員数の減少 2. ロータリー精神、ロータリアンへの誇り、モラルの低下、3. 例会委員会活動のマンネリ化 4. 会員相互の絆、世代間の断絶が挙げられています。その中の 2 番目のロータリアン精神、ロータリアンへの誇り、モラルの低下については会員研修委員会で取り組むべき課題と思われま。

この後、そこらへんの事について岩城会員にお願いいたしておりますので宜しくお願いいたします。



会員委員会からのお話

岩城 会員

本日は茶橋会員委員会委員長の意を受けて、摂津 RC に一番長く在籍している会員としてお話させていただきます。

過去 2660 地区に於いて新入会員向けの指導書パンフレット等多々発行されて居ります。まず申し上げたい事は 2660 地区の研修委員会メンバーが 2012 年 3 月にロータリアンとして心を込めて作成された「ロータリーの心と実践」が編集発行されました。

私はまず、この冊子を新入会員のみならず、入会后何年経たれた会員でも、初心に帰ってこの冊子を紐解く事を推奨します。RC の歴史又は RC に係る RC 用語についての説明等、十分に納得できるものであります。RC のバイブルと言えるでしょう。今後会員委員会としては、「ロータリーの心と実践」を紐解きながら、互いにロータリアンとして切磋琢磨いたしましょう。



ニコニコ箱

横田会長：オジンバンドの皆様と楽しいひとときを過ごさせて頂きました。

東谷会員：12RCの幹事会、楽しかったです。

飯室会員：辻井さんにお世話になって。

北畑会員：次年度に備え、事務所に新人弁護士を迎えることができまして弁護士2人体制となりました。

國澤会員：マカオ旅行楽しみにしています。

森川会員：和泉会員にお世話になって。

西田会員：先週はお休みさせて頂きすみませんでした。
北畑先生ありがとうございました。

西島会員：辻井会員にお世話になって。

西本会員：写真を頂いて。

下村会員：西島様、中川様ありがとうございました。

辻井会員：ちょっとうれしい事がありました。

ニコニコ累計 761,000円

運営委員会会報担当

枠内は今回担当者

宮野会員

郷木会員

青木会員

川脇会員

國澤会員

中尾会員